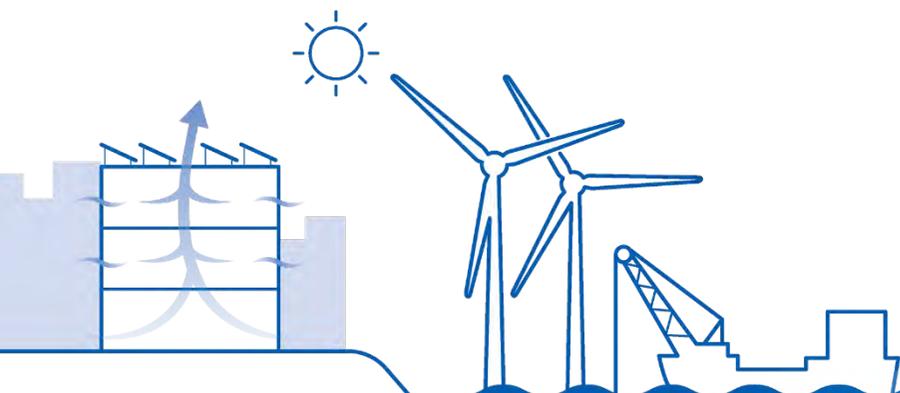


2024年3月期第2四半期 決算説明会



2023年11月21日



I. 2024年3月期第2四半期 決算ダイジェスト

- ① 2024年3月期第2四半期 決算のポイント
- ② 業績推移
- ③ 損益計算書・貸借対照表・通期業績予想
- ④ 営業利益・一般管理費の増減要因
- ⑤ セグメント別ハイライト

II. 成長ドライバー／洋上風力

III. 人的資本

IV. 参考資料



2024年3月期第2四半期 決算ダイジェスト

※ 決算ダイジェストは（個別）の表記があるものを除き、全て連結ベースで記載しています。





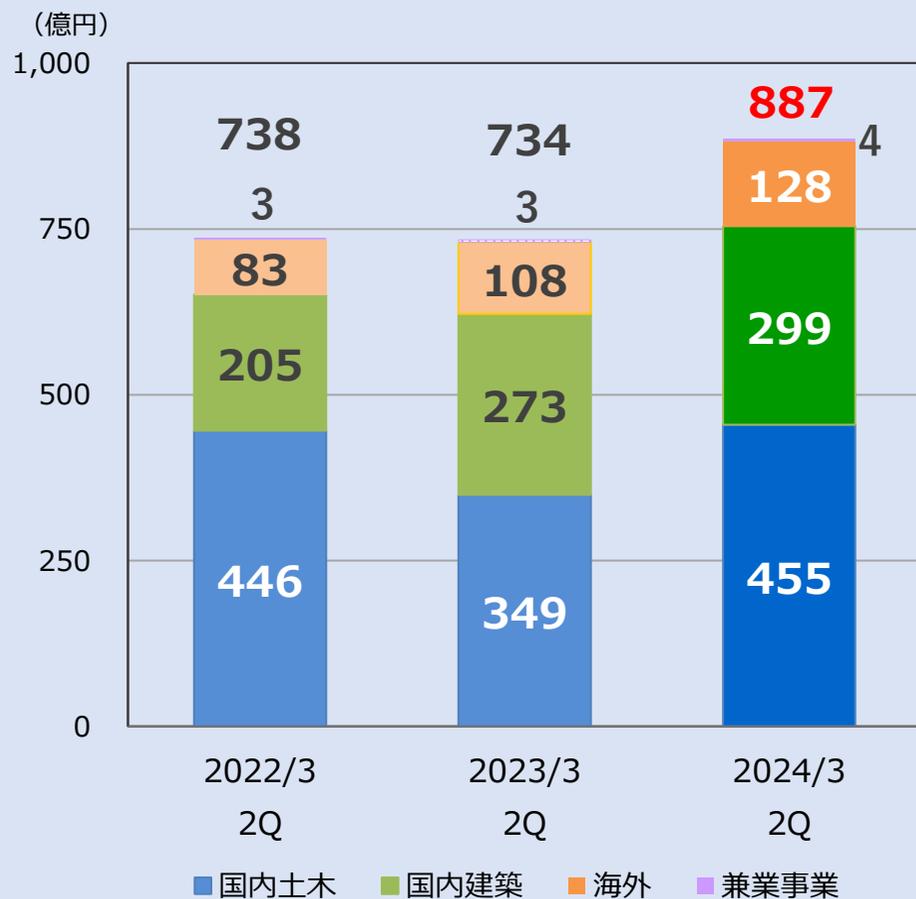
前期比増収増益

- 売上高は、前期繰越工事が順調に進捗し153億円増加の887億円（P5）
- 売上総利益は、国内土木が好調維持、海外回復により前期比27億円増加の103億円（P5）
- 営業利益は、一般管理費が9億円増加（減価償却費、調査・研究開発費等）するも、国内土木の利益増が寄与し、18億円増加の41億円（P6）
- 個別受注高は国内建築が好調維持。国内土木は前期大型案件獲得の反動減があり、全体では124億円減の809億円（P6）
- 通期業績予想：変更なし（P7）
- 配当予想：変更なし（63円／株、配当性向98.7% P7）

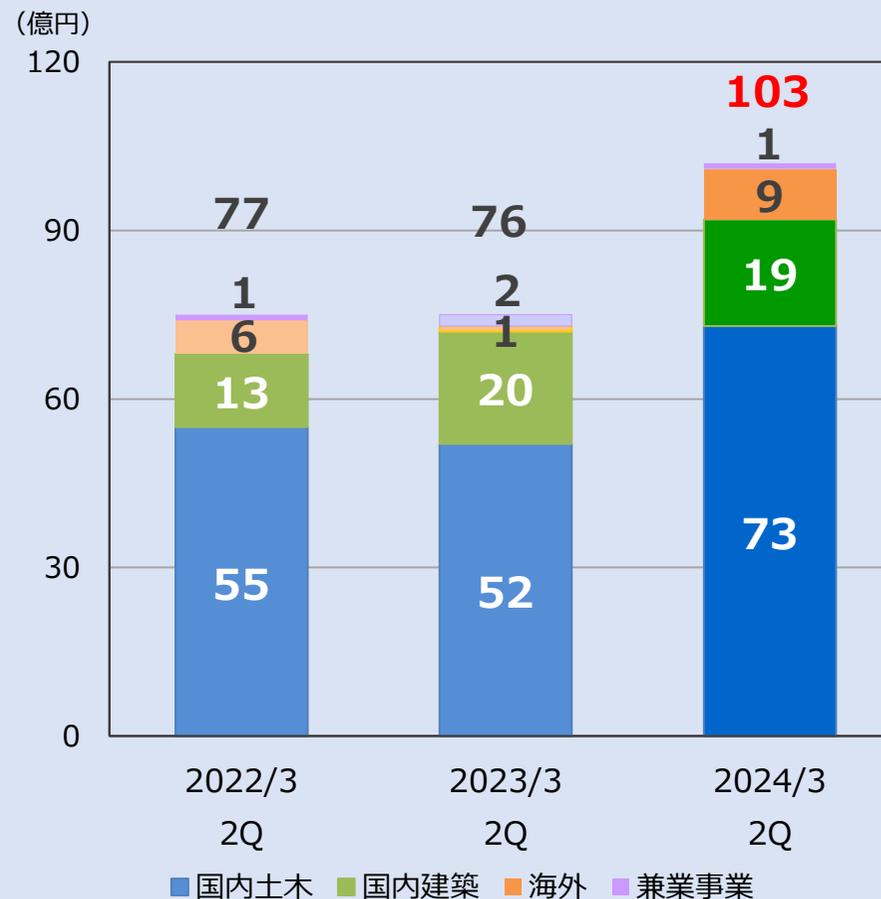
② 業績推移（売上高／売上総利益）



売上高



売上総利益

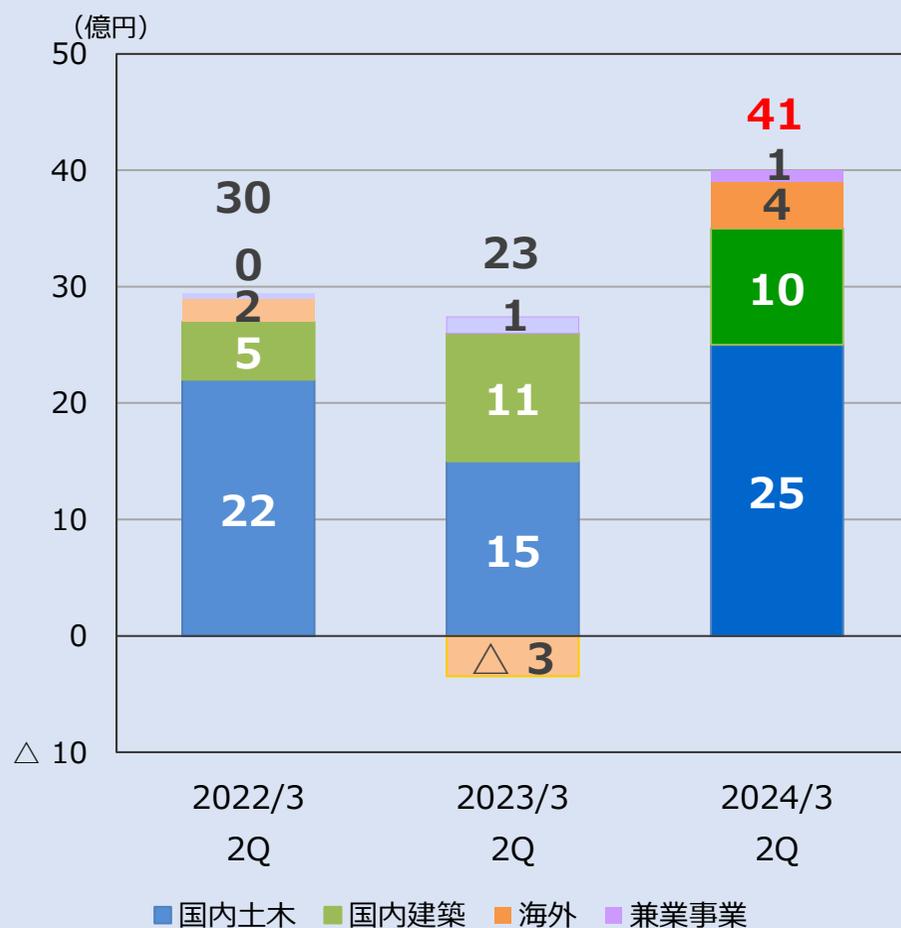


※ 1億円未満切り捨て

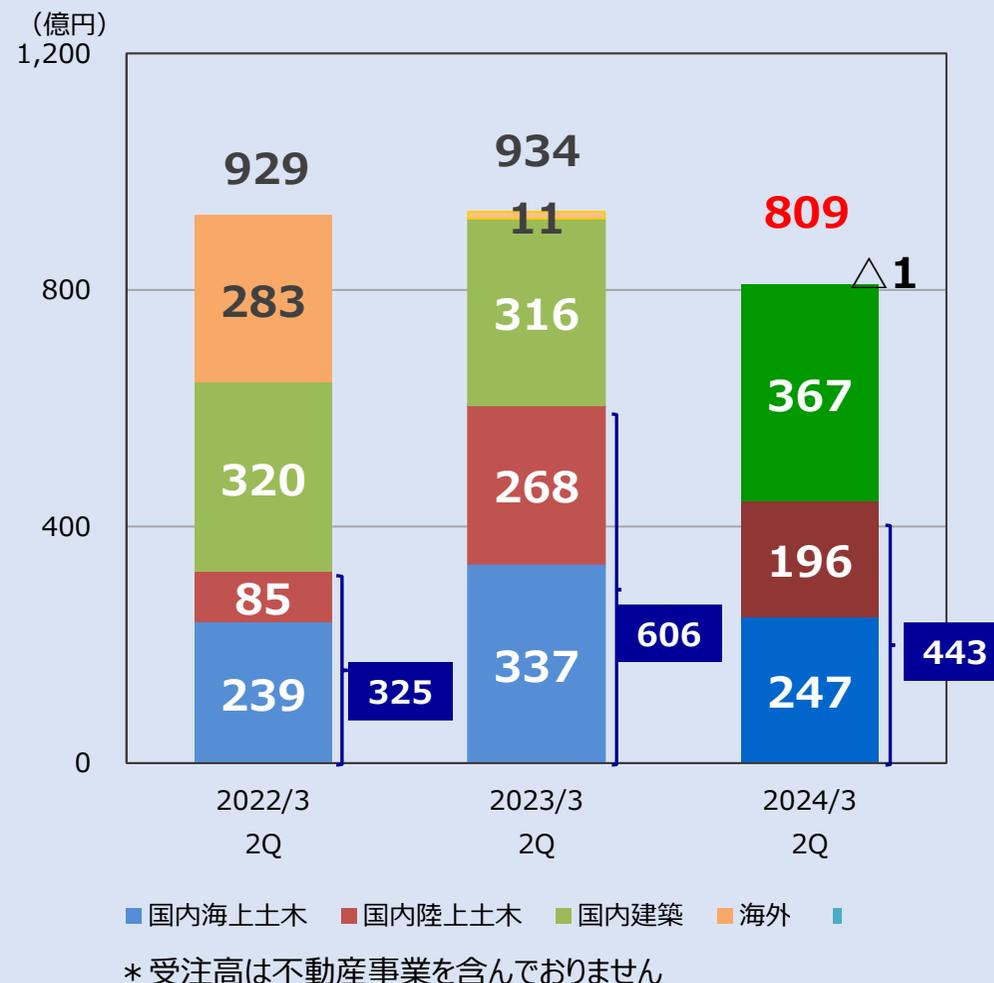
② 業績推移（営業利益／個別 受注高）



営業利益



受注高（個別）



※ 1億円未満切り捨て

③ 損益計算書・貸借対照表・通期業績予想



損益計算書

単位：億円	2023/3 2Q	2024/3 2Q			2024/3 予想
		実績	利益率	前期比 増減	
売上高	734	887	-	152	1,925
完成工事高	731	883	-	152	1,917
国内土木	349	455	-	105	1,019
国内建築	273	299	-	25	620
海外	108	128	-	20	278
兼業事業売上高	3	4	-	0	7
売上総利益	76	103	11.6%	26	223
完成工事総利益	74	101	11.5%	27	219
国内土木	52	73	16.1%	21	149
国内建築	20	19	6.4%	△1	47
海外	1	9	7.0%	7	23
兼業事業総利益	2	1	47.7%	△0	4
営業利益	23	41	4.7%	17	101
国内土木	15	25	5.7%	10	58
国内建築	11	10	3.6%	△0	28
海外	△3	4	3.2%	8	11
兼業事業	1	1	25.4%	△0	2
経常利益	23	36	4.1%	12	96
親会社株主に帰属する当期純利益	17	21	2.5%	3	60
ROE					8.1%
1株当たり配当額					63円

貸借対照表

単位：億円	2023/3	2024/3 2Q	
		実績	前期末比 増減
流動資産	1,150	1,145	△4
現金預金	391	327	△63
受取手形及び 完成工事未収入金等	631	641	9
未成工事支出金	21	29	7
固定資産	387	379	△7
有形固定資産	310	300	△9
投資その他の資産	67	69	2
資産合計	1,537	1,525	△11
流動負債	702	687	△14
支払手形・工事未払金等	337	371	34
短期借入金	29	21	△8
未成工事受入金	125	138	13
固定負債	94	90	△4
長期借入金	17	14	△3
負債合計	797	778	△19
純資産	739	747	7
資本金	140	140	0
利益剰余金	487	485	△1
負債・純資産合計	1,537	1,525	△11

※ 1億円未満切り捨て

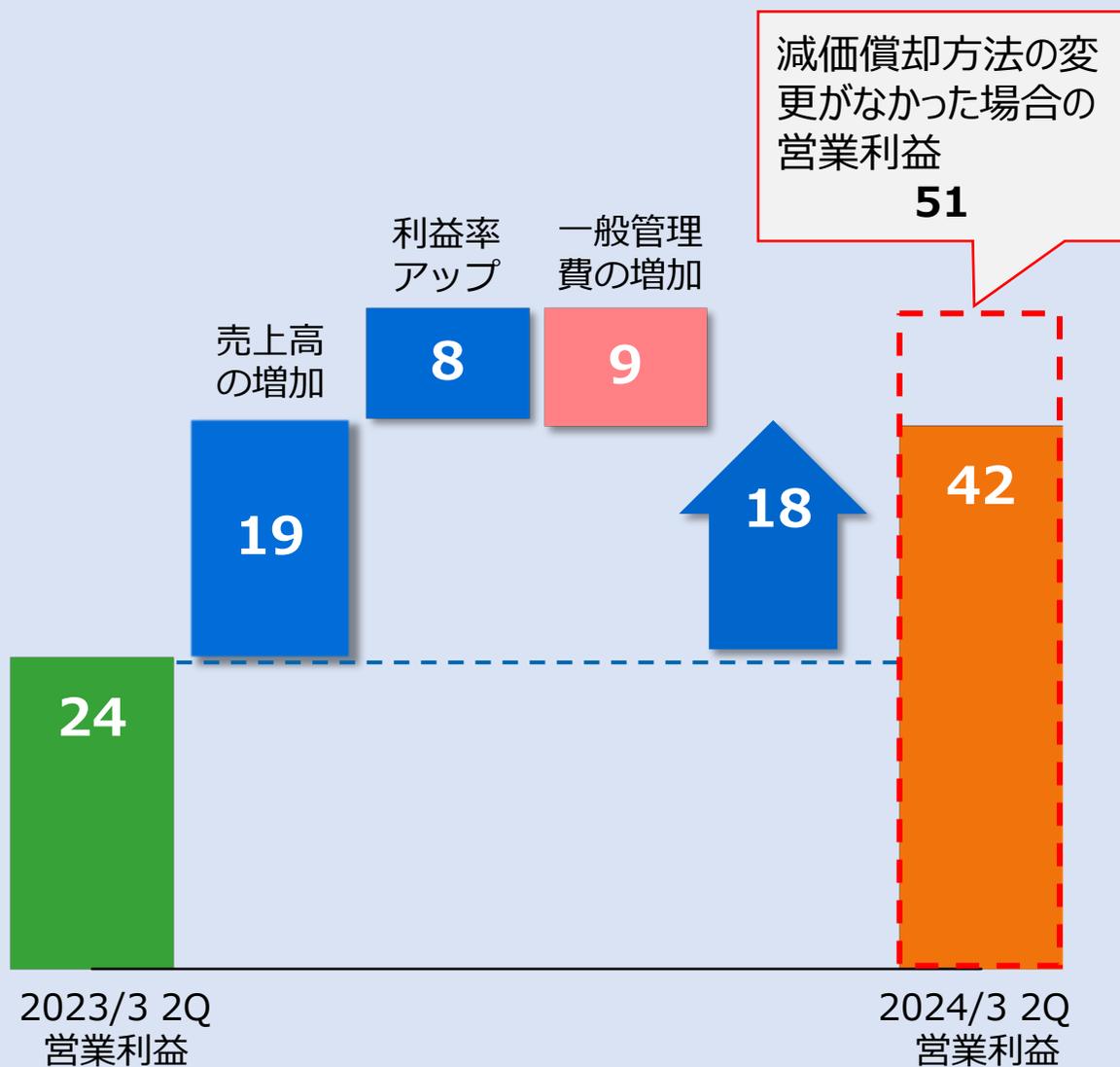
※ 業績・配当予想に変更なし

※ 財務基盤強化に目途
 ※ 攻めの投資の実行へ（P23参照）

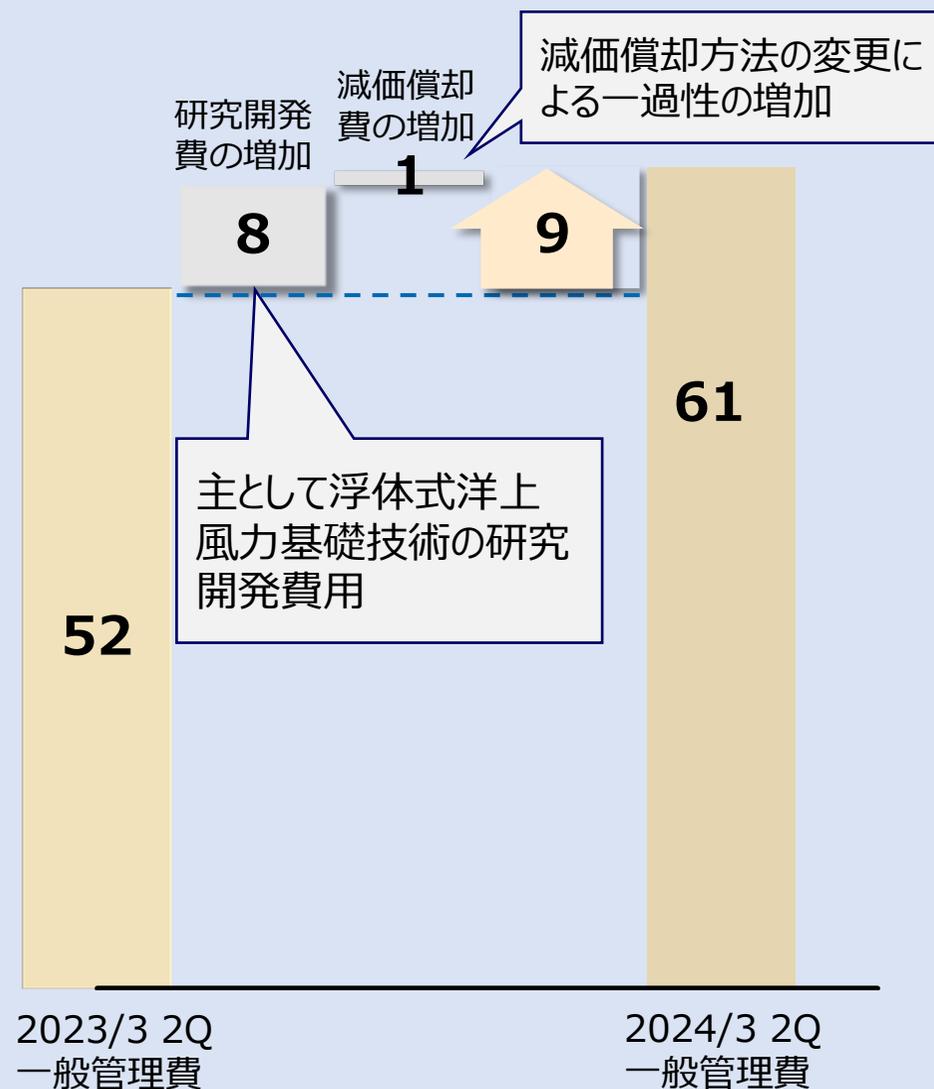
④ 営業利益・一般管理費 増減要因



営業利益



一般管理費



※ 1億円未満四捨五入



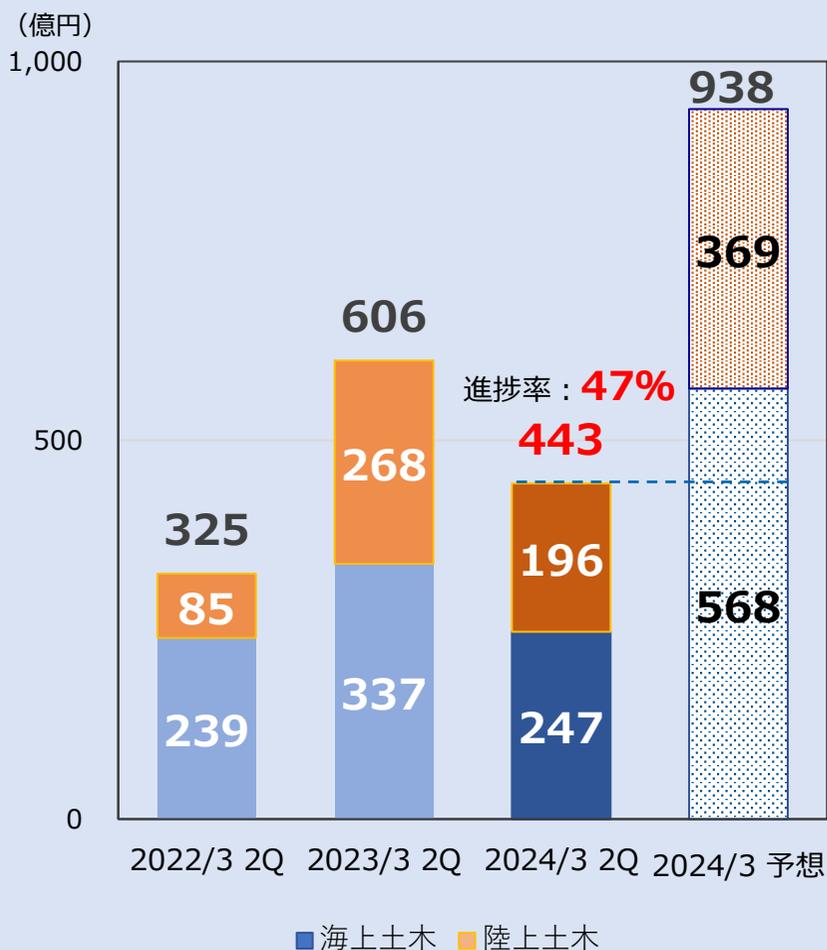
国内土木



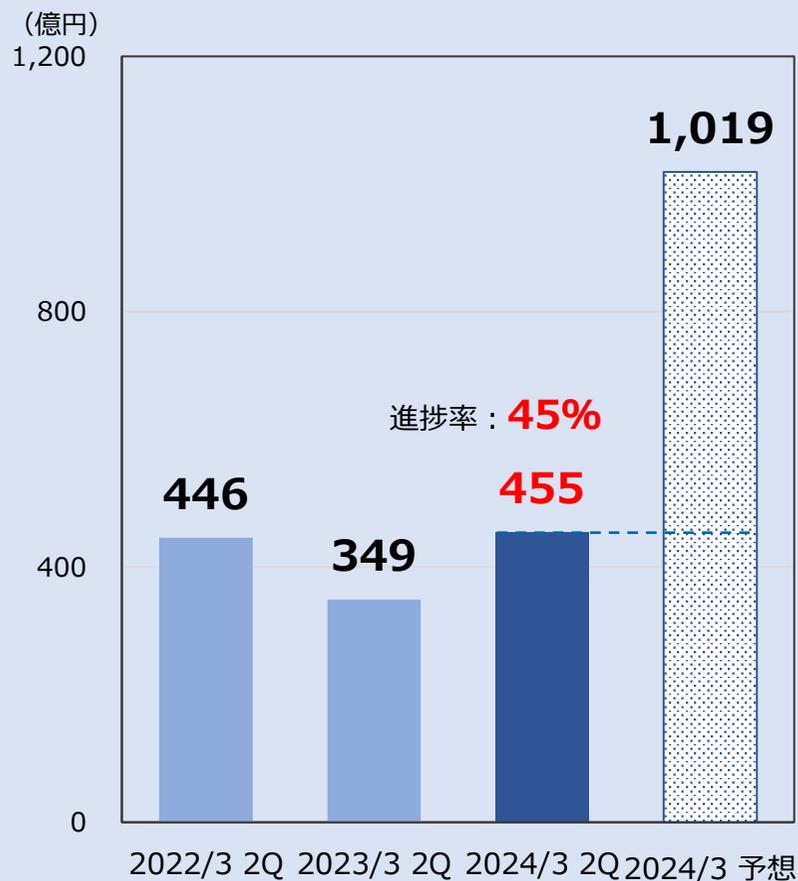


国内土木

受注高（個別）



完成工事高



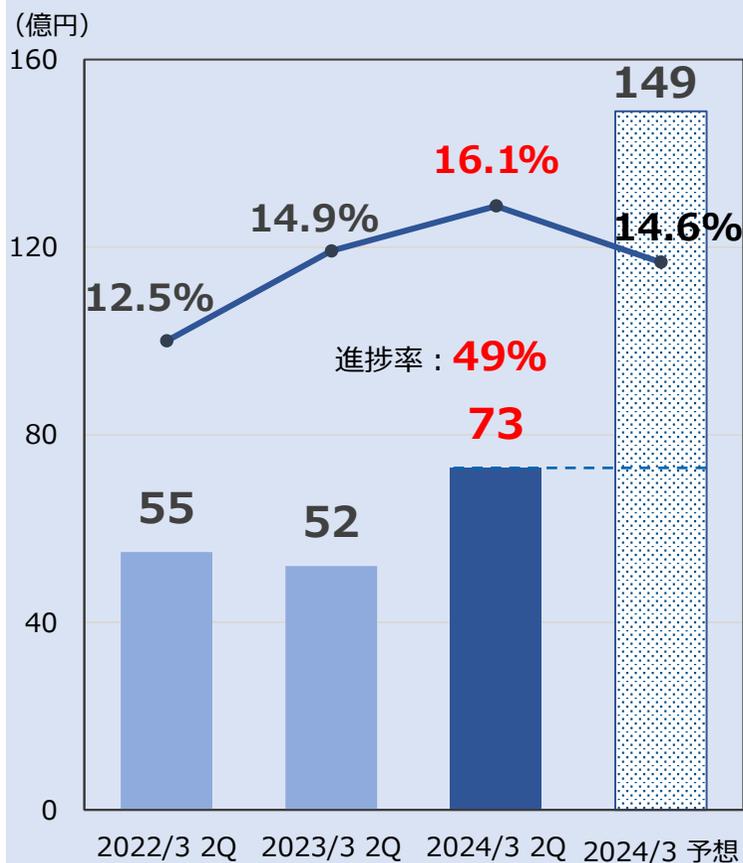
- ◆ 防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策、国家防衛戦略など公共事業を中心に、受注環境は当社グループにとって良好。
- ◆ 下期に大型案件あり。計画達成を見込む。
- ◆ 完工高は前期からの大型繰越工事が進捗し回復。
- ◆ 3Q以降も手持工事は順調に進捗する見通し。

※ 1億円未満切り捨て

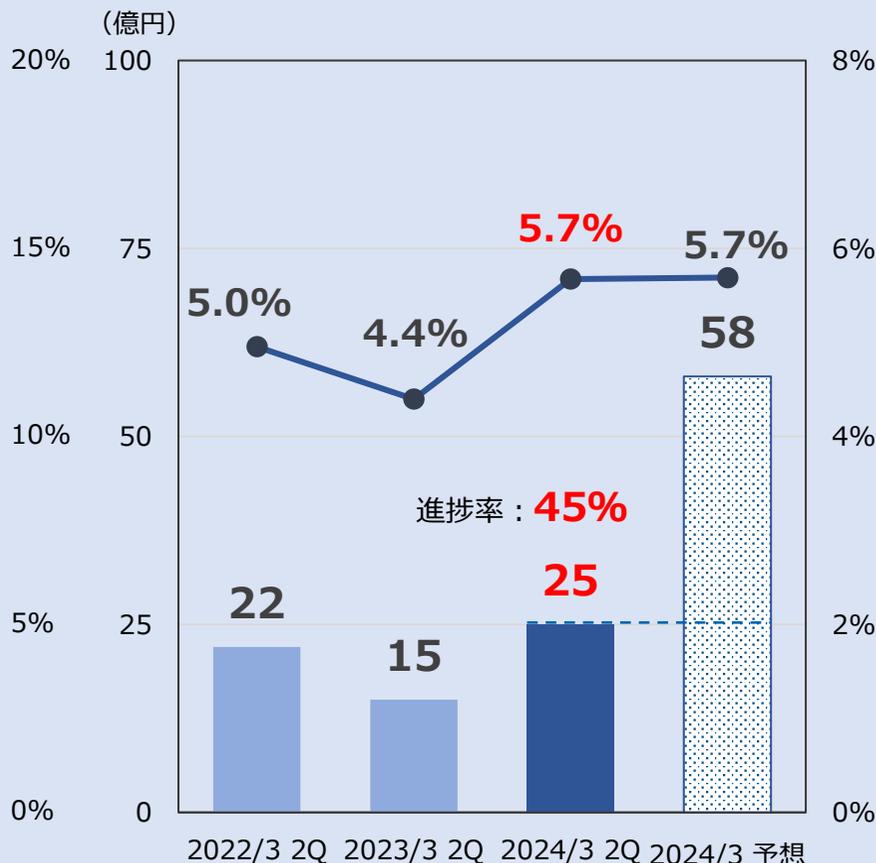


国内土木

完成工事総利益



営業利益



- ◆ 利益は、前期繰越工事が順調に進捗したことと、2Qに大型の設計変更を獲得したことなどが寄与し、前期比大幅増。
- ◆ 減価償却費の営業利益への影響額は約7億円。
- ◆ 3Q以降も手持工事は順調に進捗予定。
- ◆ 通期では2Qの設計変更獲得が平準化され、完工総利益率は当初計画に収束。計画達成見込み。

※ 1億円未満切り捨て



TOPICS

作業船から排出されるCO₂の固定化技術

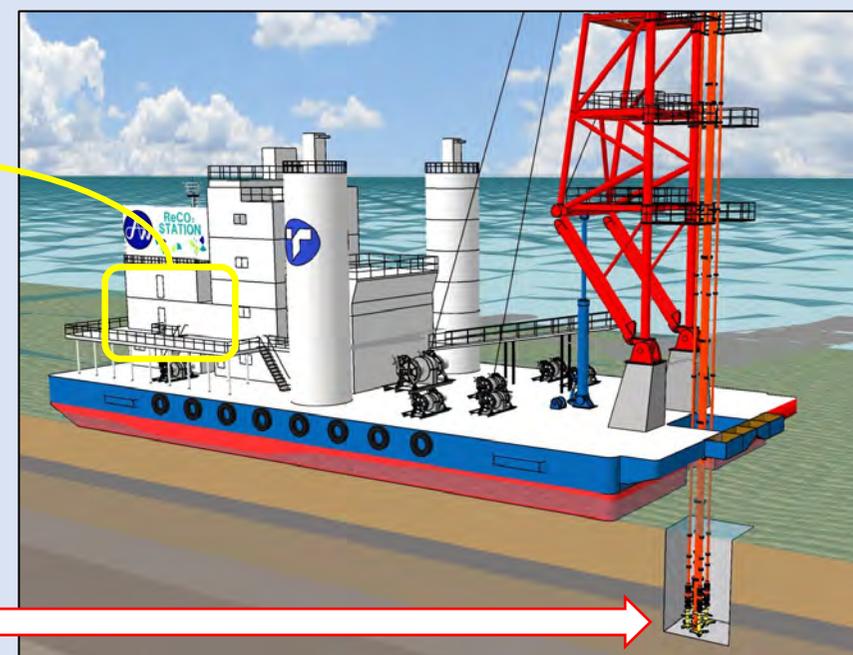
- エア・ウォーター社の小型CO₂回収装置「ReCO₂ STATION」によりディーゼル発電機（作業船電源）から排出されるCO₂を回収し、液化炭酸ガスとドライアイスを製造
- 製造したドライアイスをセメントスラリーに混入することでCO₂を固定化
- 2024年度を目途に作業船へのCO₂回収装置搭載を検討



回収したCO₂（ドライアイス）をセメントスラリーに混入し固定化



小型CO₂回収装置「ReCO₂ STATION」と発電機



「ReCO₂ STATION」の作業船への実装イメージ

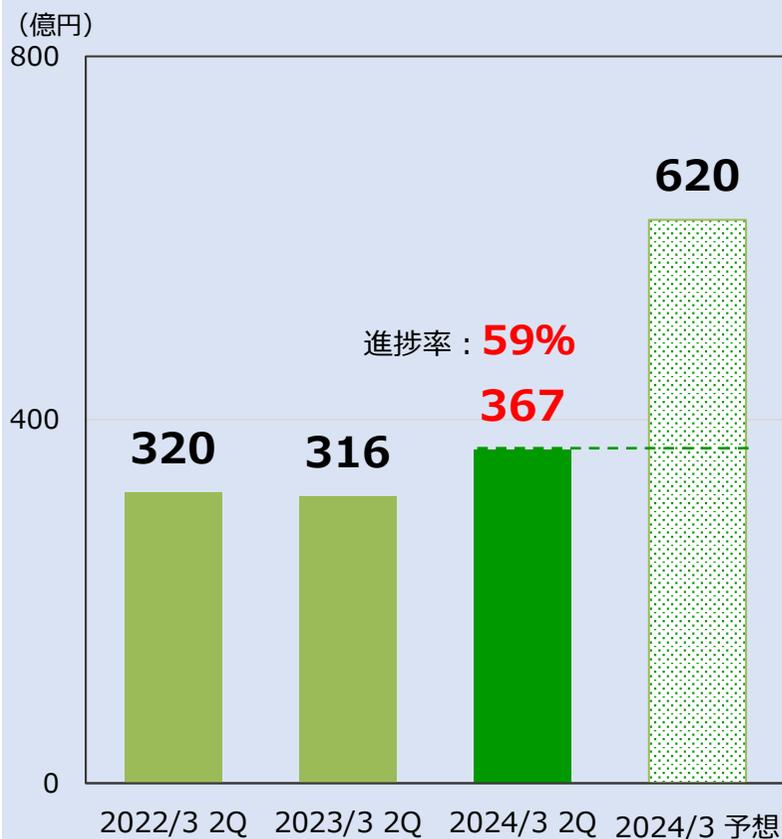


国内建築

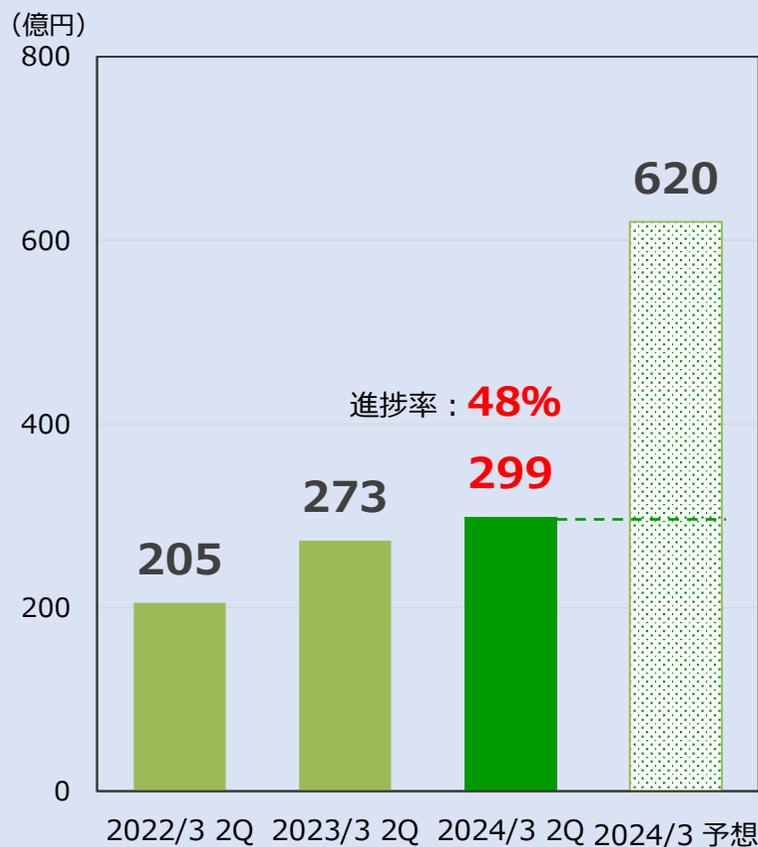


国内建築

受注高（個別）



完成工事高



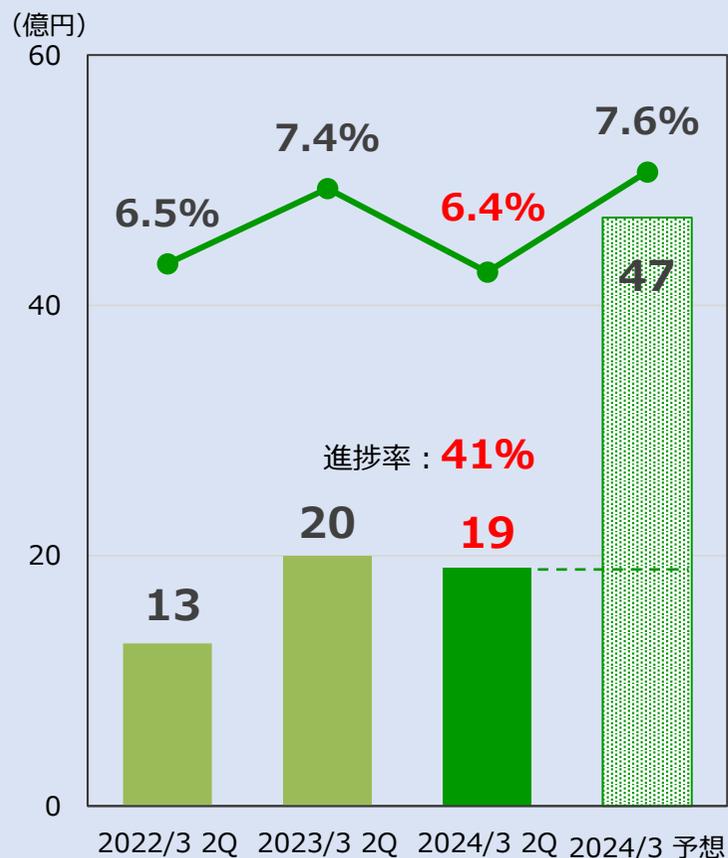
- ◆ ファンド系が主体の物流施設は建設費高騰を受け手控える面あるも、その他の受注環境に大きな変化なし。
- ◆ 2Qの官庁案件の受注が寄与し、計画の約6割まで受注が進捗、計画達成を見込む。
- ◆ 完工高は前期からの繰越工事が順調に進捗。
- ◆ 3Q以降も手持工事は順調に進捗する見通し。

※ 1億円未満切り捨て

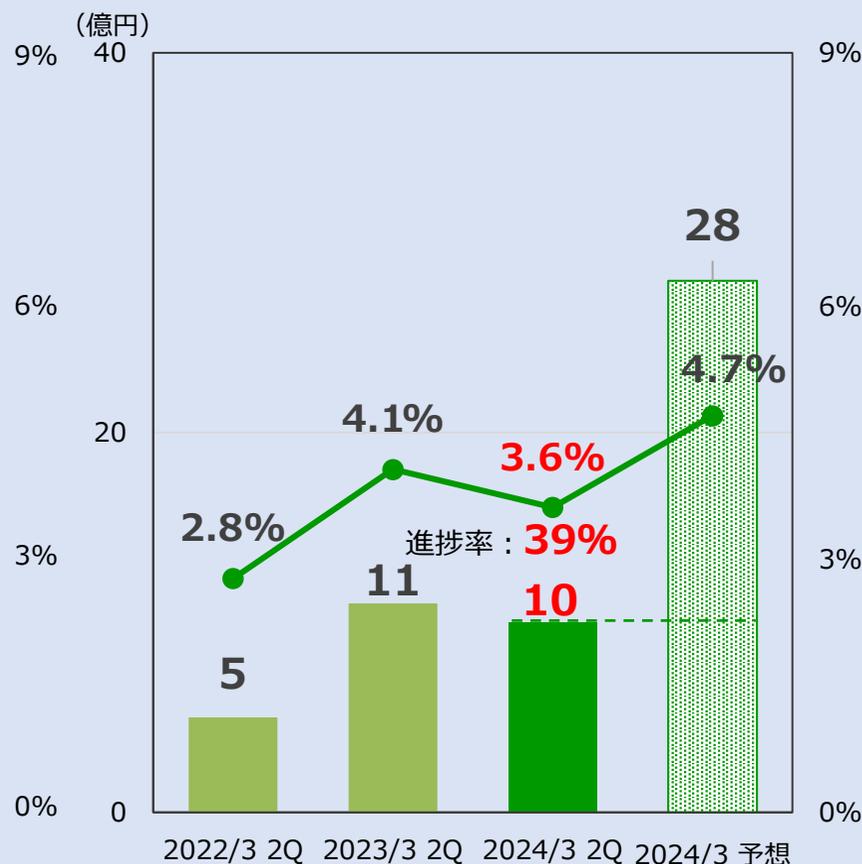


国内建築

完成工事総利益



営業利益



- ◆ 利益は、一部の完成工事が労務・資材高騰の影響を吸収できず採算が悪化し、**前期比微減**。
- ◆ 完工総利益・営業利益とも前期比1億減。
- ◆ 現在の手持工事で赤字工事、採算悪化の可能性のあるものなし。
- ◆ 3Q以降は順調に施工が進捗、利益を挽回し**計画達成**を見込む。

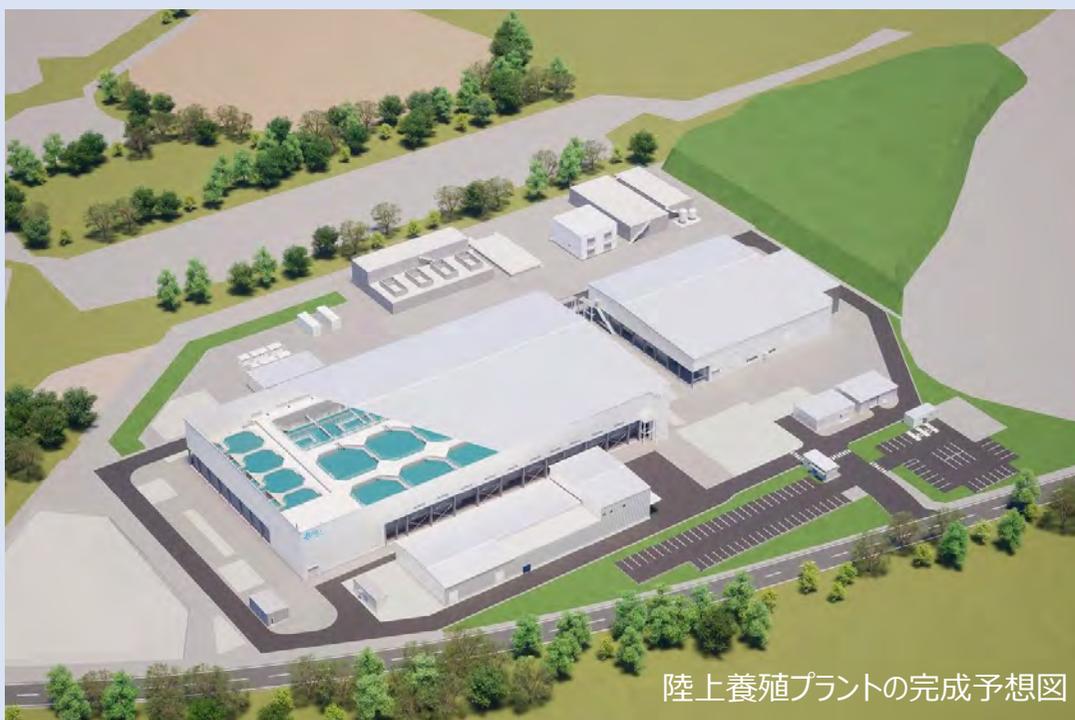
※ 1億円未満切り捨て

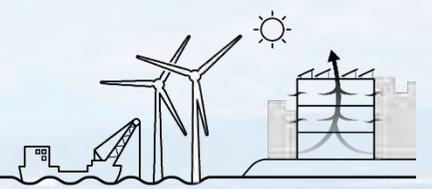


TOPICS

（仮称）FRDジャパン陸上養殖プラント建設工事を受注

- (株)FRDジャパン様が千葉県富津市で行うバクテリアを活用した独自の閉鎖循環式陸上養殖プラント施設（管理棟・加工場・動力制御棟等含む）の建設工事を設計施工で受注
- 完成後は、年間3,500トンの規模のサーモントラウトを生産



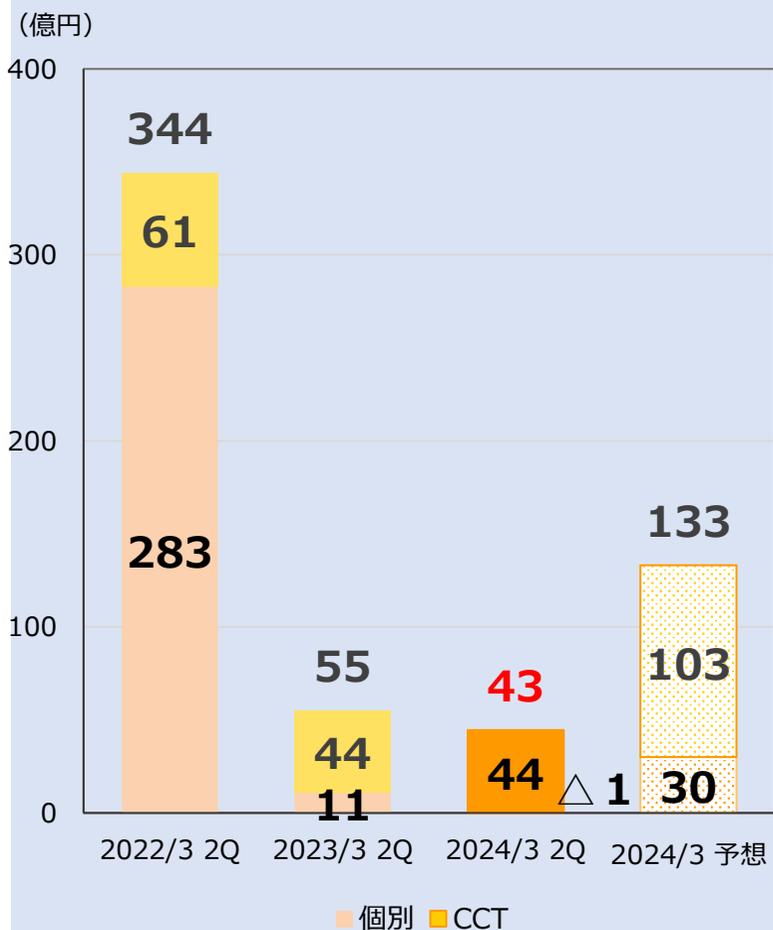


海外建設

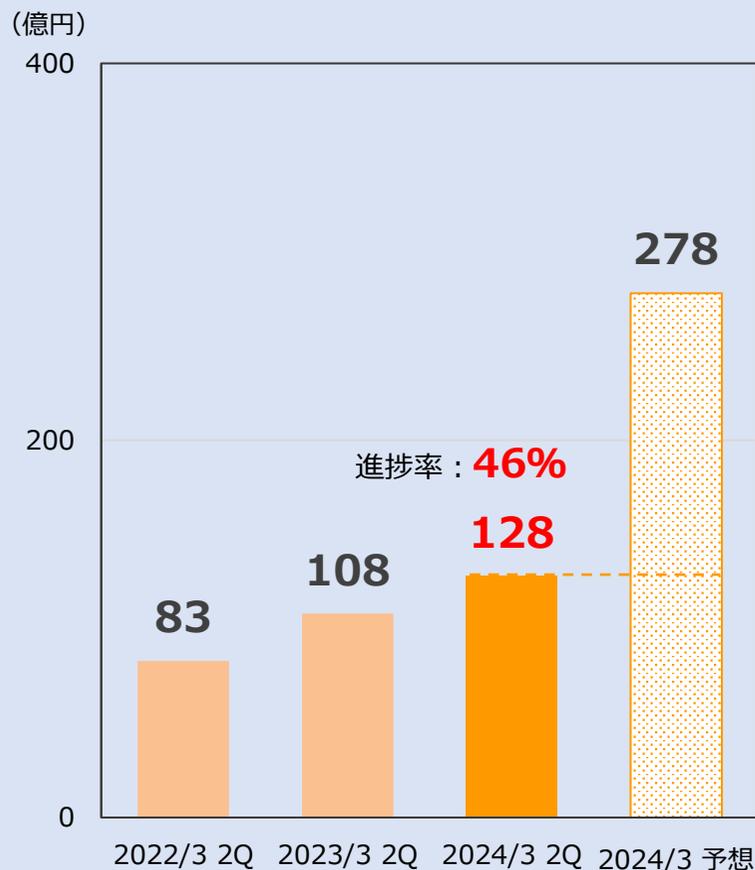


海外建設

受注高



完成工事高



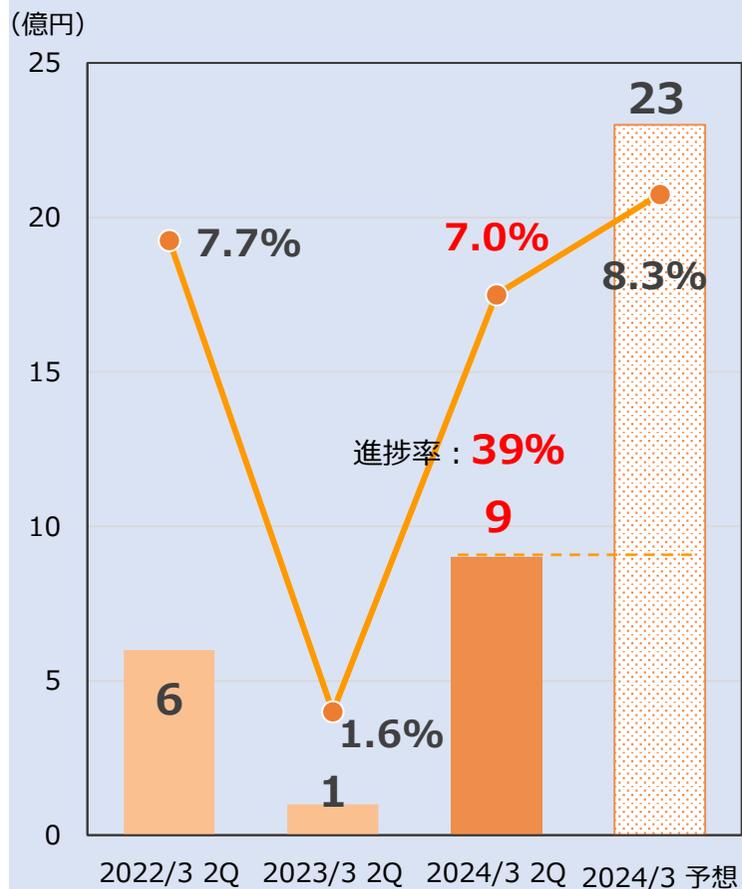
- ◆ 今期の注力案件（ケニア）の入札状況に鑑み、通期受注予測を修正。今期業績への影響は軽微。
- ◆ 他案件への注力により次年度以降カバー。
- ◆ フィリピン現地法人CCTは日系企業の工場等を中心に堅調。
- ◆ 3Q以降も手持工事は順調に進捗する見通し。

※ 1億円未満切り捨て

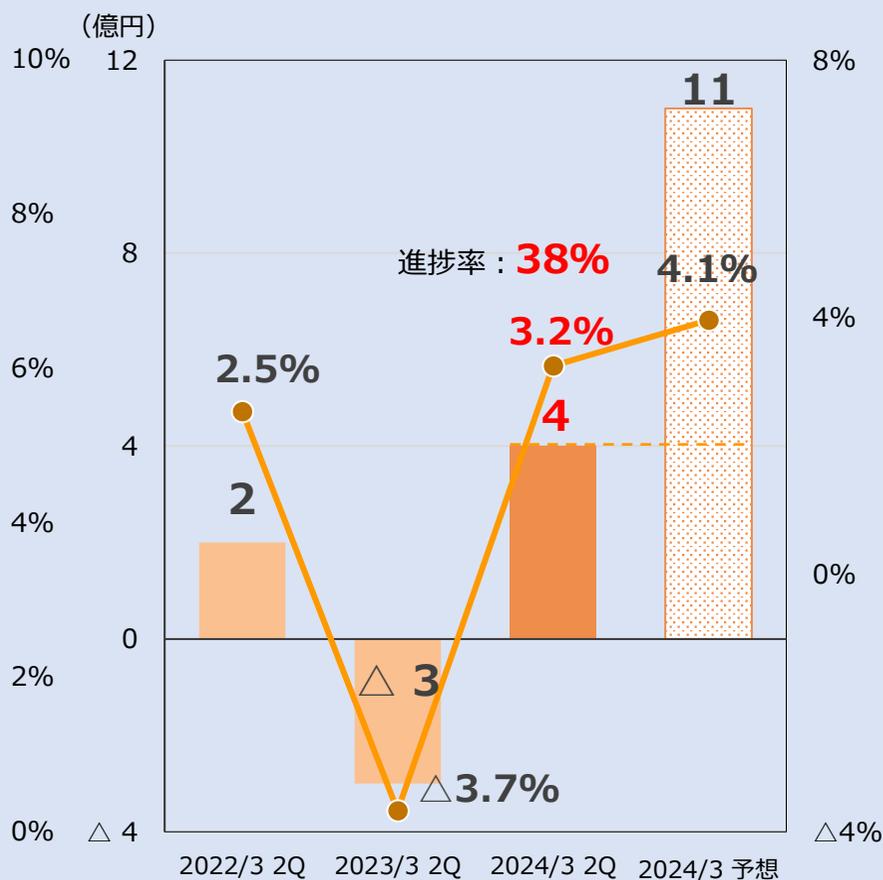


海外建設

完成工事総利益



営業利益



◆ 利益は、前期に発生した損失引当金（過年度工事の瑕疵補修費用）がなくなり、回復。

◆ 3Q以降も手持工事は順調に進捗し、計画達成の見込み。

※ 1億円未満切り捨て



TOPICS

Tamiya Philippines Inc. セブ工場が竣工

- フィリピン現地法人 CCT CONSTRUCTORS CORPORATIONが施工した Tamiya Philippines Inc.様のセブ工場が10月10日に竣工



セブ工場エントランス

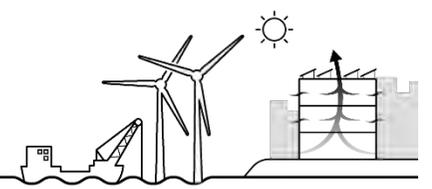


1階エントランスにはTAMIYA様の模型を展示



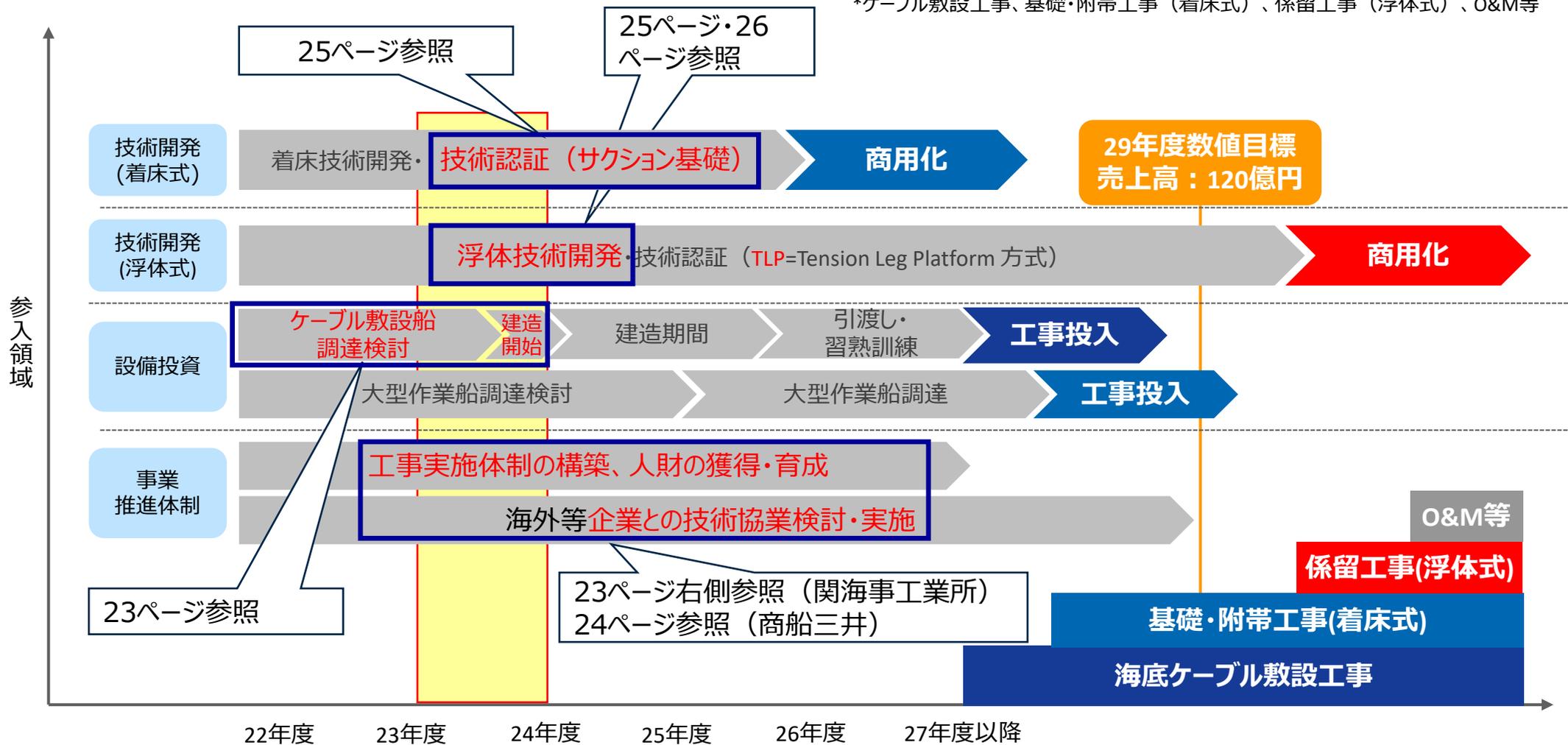
成長ドライバー／洋上風力





洋上風力事業の海上工事分野*でトップクラスシェア獲得を目指す

*ケーブル敷設工事、基礎・附帯工事（着床式）、係留工事（浮体式）、O&M等



23ページ参照

25ページ参照

25ページ・26ページ参照

23ページ右側参照 (関海事工業所)
24ページ参照 (商船三井)

ラウンド1
事業者選定 (3海域)

順次入札を実施し、
事業者を選定予定



“攻めの成長投資”の第一弾としてケーブル敷設船を建造

自航式ケーブル敷設船建造



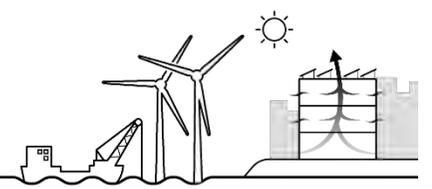
国内最大の自航式ケーブル敷設船（全長120m、幅27m）

- 詳細設計実施中
- 2023年度建造開始予定
- 2025年度引渡し
- 2027年度工事投入予定

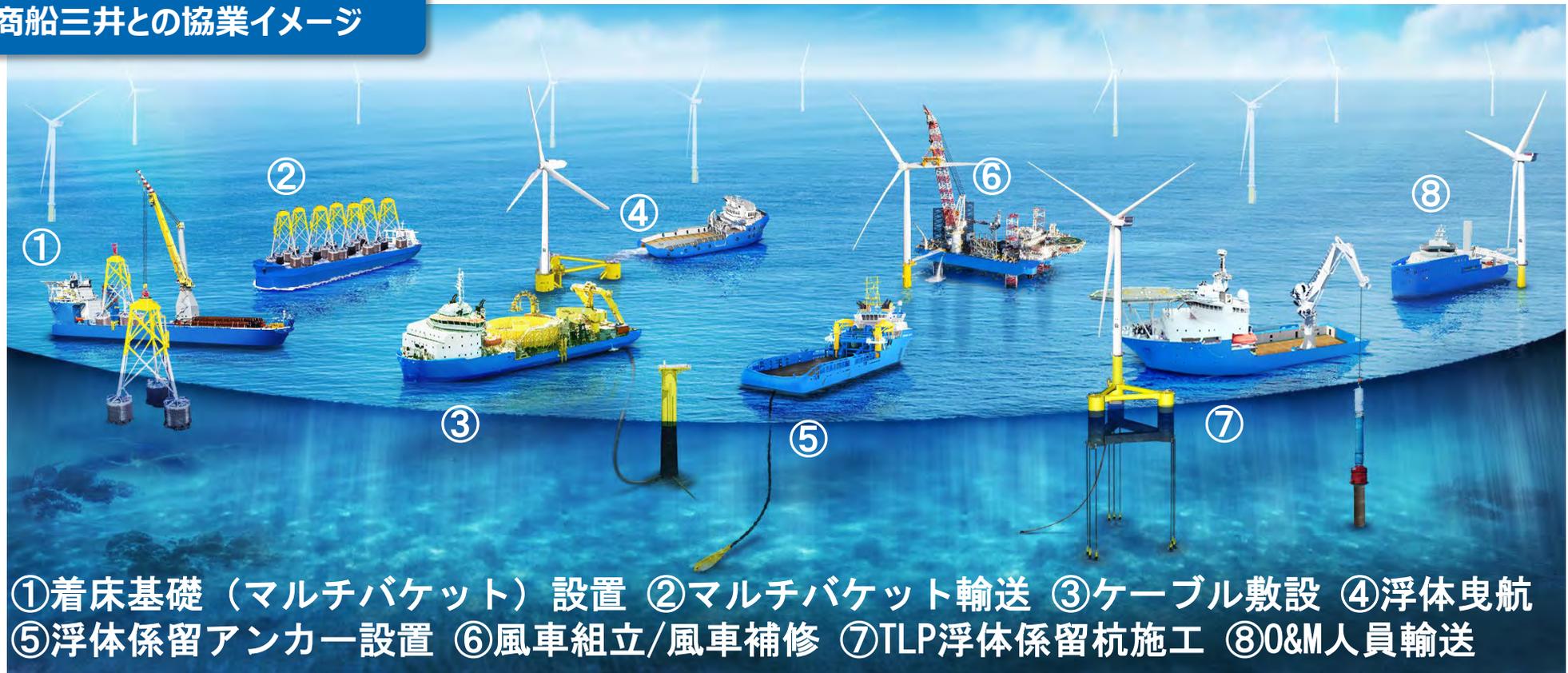
海底ケーブルエンジニアリング

- 2023年10月 海底ケーブル埋設機施工技術実証が **NEDO事業に採択**

ケーブル敷設船に加えエンジニアリング力を強化し、
海底ケーブル敷設工事への参入を確かなものに



商船三井との協業イメージ



- ①着床基礎（マルチバケット）設置 ②マルチバケット輸送 ③ケーブル敷設 ④浮体曳航
⑤浮体係留アンカー設置 ⑥風車組立/風車補修 ⑦TLP浮体係留杭施工 ⑧O&M人員輸送

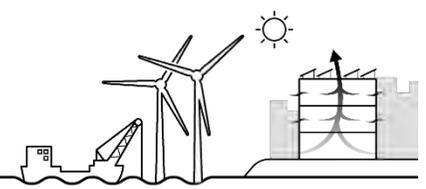
東洋建設 海洋工事の豊富な知見
洋上風力の技術開発

+

商船三井 船舶の建造、保有、運航における
豊富な実績

MOL-TOYO洋上風力サービス株式会社設立

両社のシナジーにより、洋上風力発電事業のバリューチェーンに広く貢献



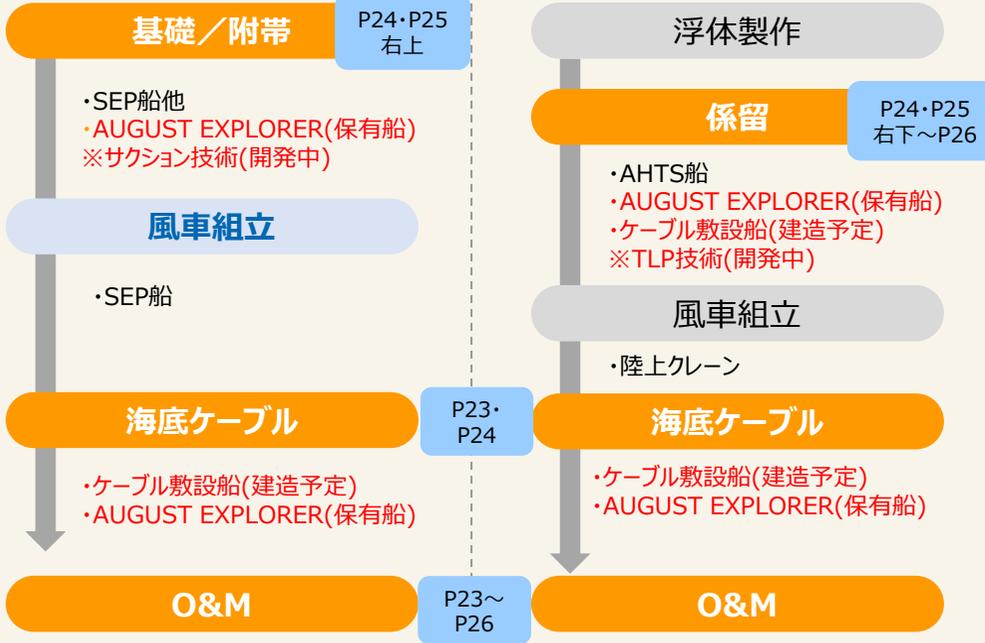
着床式／浮体式双方に対応すべく、技術開発を先行し、競争力・収益力を強化して差別化を図る

洋上風力事業領域

● : 参入検討中 ● : 当社参入領域(予定)

着床式

浮体式



その他、洋上風力関連事業にも参入検討

- 他社と差別化された優位性のある技術、作業船の保有が強み
- 多様なポジションでの参入が可能

着床式基礎技術の開発

- 着床式基礎工事の低コスト化技術を確立し、着床式基礎工事のトップランナーへ
- 2023年度：サクシオンバケット基礎が、第三者機関*による評価証を授与*
- 2026年頃：商用化を目指す

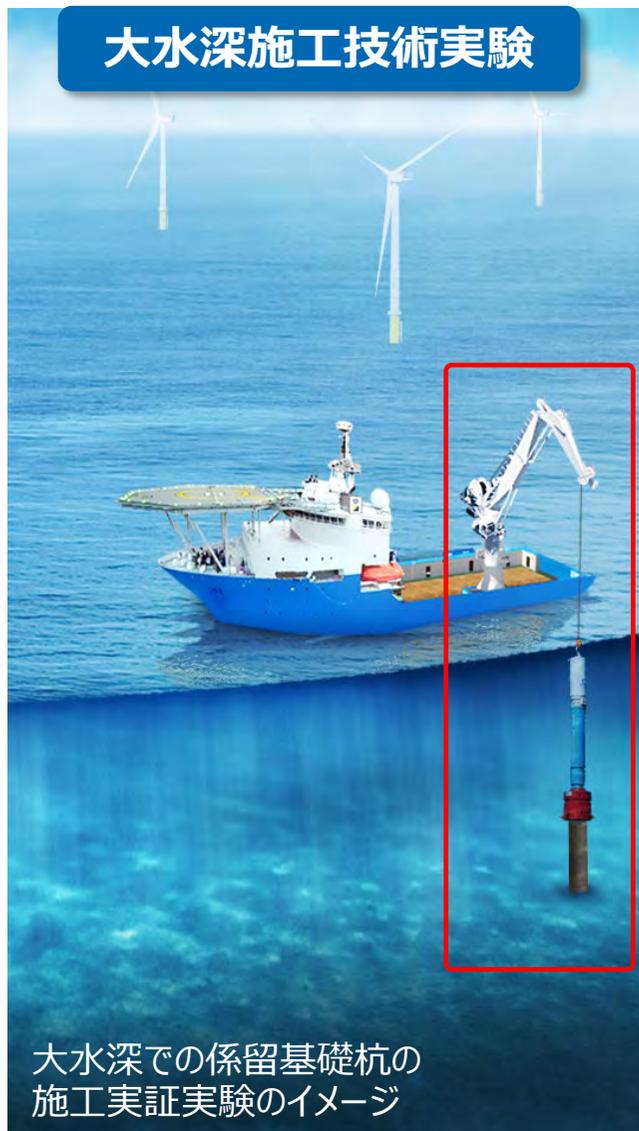
* 一般社団法人沿岸技術研究センターによる港湾関連民間技術の確認審査・評価事業

浮体式基礎技術の開発

- TLP浮体係留基礎技術の確立し、浮体係留基礎工事の事業量を優位に獲得
- 2023年度：実海域での実験（次ページ参照）
- 2030年度初頭：商用化を目指す



大水深施工技術実験

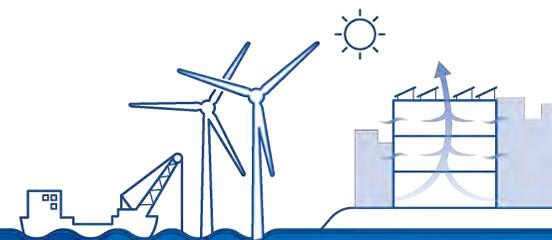


- ◆ 大水深での大口径・長尺の鋼管杭の施工性の検証
- ◆ 国内初となる杭の繰返し引抜実験も実施

TLP係留基礎の設計・施工技術の確立に向け大きく前進



人的資本





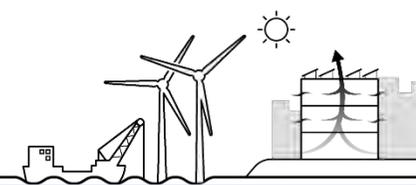
2024年問題への対応

【対外的な取り組み】

- 公共工事は、国の諸施策等を背景に対処可能と認識
- **民間工事は、日建連の「適正工期確保宣言」に準拠して対応中**
 - ① 工事現場の4週8閉所、週40時間稼働を原則とした適切な工期を設定
 - ② ①に基づいた見積の提示（工程表の添付）
 - ③ お客様の理解を得るための説明を徹底
 - ④ 協力会社が提示した真に適切な工期を前提とした見積は、確認のうえ尊重

【社内での取り組み】

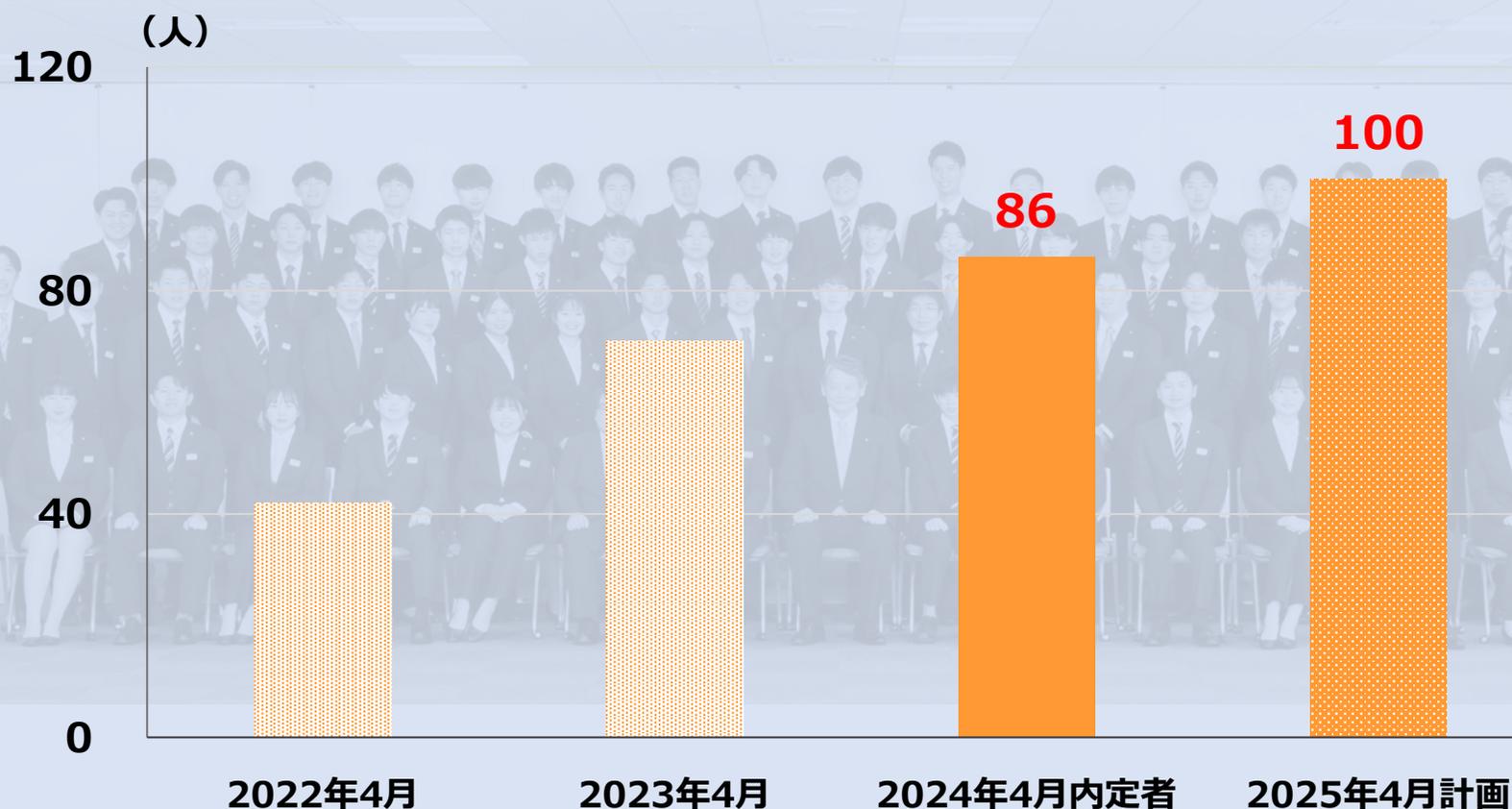
- 現場の書類作成等のアウトソーシング
- ICTツールの活用による省力化、省人化
- 時間外労働の上限規制に対応したPCの強制シャットダウンシステムの導入（試行）



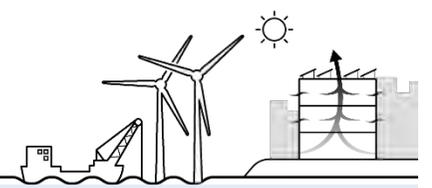
積極的な採用

技術の伝承、事業量の拡大を見据え新卒採用を強化

30歳以下の若手職員が全社の3割以上に



新卒採用者数・内定者数・採用計画数推移



魅力ある処遇の実現へ

① 転勤手当の新設

転勤を一つの成果（社業への貢献）と捉え、会社の事業上の都合による転居を伴う転勤に対して、赴任形態別に転勤1回当たり最大
36万円を一時金として支給

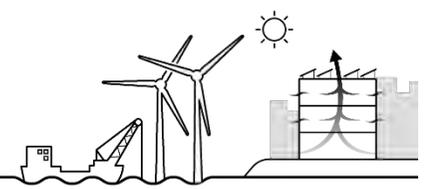
② 資格手当の拡充

- 若手職員が会社が定める公的資格を取得した場合、
資格ごとに定められた手当を毎月支給
- 特定の資格取得時には**一時金を支給**

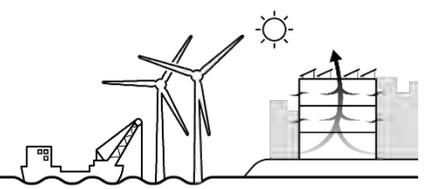


參考資料





	発注者	工事名	施工場所
土木	千代田区	雉子橋補修補強工事（第5号）	東京都千代田区
	株式会社三和ドック	株式会社三和ドック 7号ドック延伸工事	広島県尾道市
	国土交通省九州地方整備局	令和5年度福岡空港滑走路増設地盤改良工事	福岡県福岡市
	東京都	新海面処分場（5）Dブロック東側護岸建設工事	東京都江東区
	国土交通省北海道開発局	苫小牧港東港区周文ふ頭岸壁建設工事	北海道勇払郡厚真町
	中国電力株式会社	三隅発電所 灰処分場嵩上げ工事	島根県浜田市
	国土交通省北陸地方整備局	伏木富山港（新湊地区）泊地（-1.4m）浚渫工事	富山県射水市
	中部電力株式会社	尾鷲三田火力発電所海上工作物撤去他工事	三重県尾鷲市
	国土交通省中国地方整備局	徳山下松港下松地区栈橋(-19m)上部等工事	山口県下松市
	国土交通省九州地方整備局	令和5年度新門司沖土砂処分場(Ⅱ期)護岸築造工事	福岡県京都郡苅田町
	国土交通省中部地方整備局	令和5年度 下田港防波堤（西）E区築造工事	静岡県下田市
	国土交通省九州地方整備局	令和5年度大分港(大在西地区)岸壁(-9m)築造外1件工事	大分県大分市
	国土交通省九州地方整備局	令和5年度苅田港（新松山地区）岸壁（-1.2m）築造工事	福岡県京都郡苅田町
	秋芳鉱業株式会社	秋芳鉱山栈橋延伸工事（発注番号 2203請-7402、7403、7404）	山口県長門市
建築	国土交通省中部地方整備局	令和5年度 名古屋港新土砂処分場埋立護岸基礎工事	愛知県常滑市
	株式会社FRDジャパン	(仮称) (株)FRDジャパンPhase2陸上養殖プラント（富津市）建設工事	千葉県富津市
	添田町	添田町立小中学校建設事業校舎新築工事	福岡県田川郡添田町
	横浜港埠頭株式会社	(本牧) D-5号ターミナル管理棟他整備工事	神奈川県横浜市
	オリックス不動産株式会社	三郷ⅡPJ新築工事	埼玉県三郷市
	村田機械株式会社	村田機械(株)伊勢事業所新南生産棟新築工事	三重県伊勢市
	センコー株式会社	センコー新富士第2PDセンター新築工事	静岡県富士市
	学校法人白梅学園	学校法人白梅学園 創立80周年記念事業 大学・短期大学新棟ほか建設計画	東京都小平市
	日本製鉄株式会社	スラブヤード拡張工事	兵庫県姫路市
	村田機械株式会社	村田機械(株)犬山事業所社宅新築工事	愛知県犬山市
防衛省九州防衛局	種子島（R5）宿舎（中種子地区）新設建築工事	鹿児島県熊毛郡中種子町	
Jotoホールディングス株式会社	城東テクノ(株)茨城工場テント倉庫増築工事	茨城県稲敷市	



	発注者	工事名	施工場所
	防衛省沖縄防衛局	石垣島(2)駐屯地新設土木工事(その2)	沖縄県石垣市
	日揮株式会社	仙台港バイオマスパワー発電所建設プロジェクト 土木基礎工事(燃料受入設備エリア)	宮城県仙台市
	株式会社三和ドック	株式会社三和ドック海上埋立工事	広島県尾道市
	国土交通省東北地方整備局	能代港大森地区岸壁(-10m)地盤改良工事	秋田県能代市
	東京都	新川東水門及び樋門耐震補強工事(その2)	東京都江戸川区
	中部電力株式会社	畑薙第一発電所 ダム放水管前面浚渫工事	静岡県静岡市
	ひびき灘開発株式会社	浮棧橋 移設・整備工事(R4)	福岡県北九州市
	国土交通省中国地方整備局	徳山下松港徳山地区岸壁(-14m)築造工事	山口県周南市
	国土交通省中部地方整備局	令和3年度津松阪港津地区(栗真)堤防(改良)本体工事(その2)	三重県津市
	国土交通省四国地方整備局	令和4-5年度 戸原6号突堤築造工事	高知県高知市
	神奈川県	令和4年度小田原特定漁港漁場整備事業(公共)防波堤(2)No.12ケーソン築造工事 令和4年度県営漁港整備事業(県単)防波堤(2)No.12ケーソン築造工事合併	神奈川県小田原市
	国土交通省九州地方整備局	令和4年度長崎空港滑走路端安全区域用地造成工事	長崎県大村市
	国土交通省関東地方整備局	令和3年度 鹿島港外港地区中央防波堤築造工事(その2)	茨城県鹿嶋市
	神戸市	神戸港西部地区港湾施設改修及び整備工事(その3)	兵庫県神戸市
建 築	オリックス不動産株式会社	(仮称)加須ロジスティクスセンター新築工事	埼玉県加須市
	センコーグループ株式会社	(仮称)センコーグループホールディングス(株)金沢第2PDセンター新築工事	石川県白山市
	CapitaRetail NS特定目的会社	(仮称)彩都6-2街区物流センター新築計画	大阪府茨木市
	上毛町	起工第4号 体育館新築工事	福岡県築上郡上毛町
	村田機械株式会社	(仮称)村田機械株式会社 伊勢事業所 新生産棟 新築工事	三重県伊勢市
	アドレス・サービス株式会社	アドレス・サービス(株)新棟新築工事	千葉県東金市
	国立療養所沖縄愛楽園	国立療養所沖縄愛楽園第2センター新築整備工事	沖縄県名護市
	株式会社石崎商店	(仮称)有明クリーンセンター建設工事	熊本県荒尾市
	DREAMプライベートリート投資法人	(仮称)DPR新山下物流センター増築計画	神奈川県横浜市



令和4年度 特建港改 第5号 霞ヶ浦地区北ふ頭護岸築造（捨石）工事（その1）（三重県）



柴山港柴山地区外防波堤（西）本体性能維持工事（兵庫県）



令和4 - 5年度 戸原6号突堤築造工事（高知県）



釧路港 - 14m航路泊地東側浚渫工事（北海道）



（仮称）加須ロジスティクスセンター新築工事（埼玉県）



（仮称）彩都6-2街区物流センター新築計画（大阪府）



（仮称）有明クリーンセンター建設工事（熊本県）



国立療養所沖縄愛楽園第2センター新築整備工事（沖縄県）



東洋建設株式会社

MX推進室広報部 北村 健

Tel : 03-6361-2691

本資料には当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略など将来に関連する記述が含まれております。
これらの将来に関する記述については、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社業績または展開に対し確約や保証を与えるものではありません。
ご利用につきましては、予想と異なる結果になる可能性がある点をご留意された上で、ご利用ください。